

COMPANY PROFILE



アイケイ商事株式会社

V I S I O N



■建設事業

事業の核のひとつとして位置づけられる建設土木事業は、今後さらに一般建築分野での発展を目標としています。調査・設計から竣工・メンテナンスまで自社で一貫した作業により、高品質の建築物を提供できる体制を整えています。またすでに公共事業への参入も積極的に行われており、地域社会への貢献を一層強力に進めています。

■運送事業

飼料の搬送を始めとする物流支援が運送事業のスタートでしたが、今後は産業廃棄物収集運搬業においても、積極的に充実を図る予定です。配送と回収を行うことで運送事業の総合サポート体制が確立し、支援としての運送から1事業への発展を目指しています。



1994年2月に一般貨物運送事業認可。3月には1,000万円の増資を行い資本金2,000万円に。続く4月に一般建設業認可を受け、年間30棟以上の畜舎建設経験を基に建設業務を開始。6月には産業廃棄物収集運搬業許可を取得。翌1995年9月第一種利用運送事業認可。自家で行っていた各業務を事業として展開する。1996年1月に小見川町鉄工場を開設、1997年3月小見川町板金工場を開設。建設業務の充実化が実現。その間1996年には畜産設備機器の拡充を図るため、「有限会社CMメンテナンスサービス」と綿密な協力体制が整えられる。わずか4年の間に企業としての力を急速に充実させた。

1994～1997

中興期

現在

1997～現在

2001年10月新社屋を開設、2002年4月資本金3,000万に増資する。建設部門は着実に実績を積み重ね、現在では牛・豚・鶏舎等畜舎建設は約年間60棟を完工する。さらに一般建築（住宅・アパート・店舗・倉庫等）の受注は口コミと実績が評価され堅実な増加傾向にある。運搬部門は飼料運搬車両30台以上を所有し、さらに作業車及びクレーン車等付帯車両も10台以上を所有し、あらゆる顧客需要にこたえられる環境が出来ている。畜産事業は現在母豚数1,800頭（総豚数18,000頭）となり千葉県内に肥育農場4ヶ所、茨城県1ヶ所を有す。さらに、畜産関係機械の技術開発により糞尿堆肥化装置・糞尿固液分離システム・脱色脱臭装置等特許製品10件以上を所有する。



■畜産事業

畜舎建築、設備機器メンテナンスなどのプラント支援と、飼・肥料や畜産機器の手配と納入などの販売支援の2業態で実質的な畜産経営支援を行うとともに、経営ノウハウのアドバイスを含む積極的な支援体制をさらに充実させていきます。



代表取締役
坂本 真吾

Shingo Sakamoto

会長
小林 勇

Isamu Kobayashi



畜産プラントから始まった技術は、建設という新たな領域で開花する。

「始点」と言うように、始まりは常に「点」である。点が集まって「線」となり、線が集まると「面」となり様々なものを包み込むことができる。「経験」という名の「点」を線で結び、線を束ねたアイケイ商事の事業という「面」は「人の役に立つ仕事」を包み込んでいる。

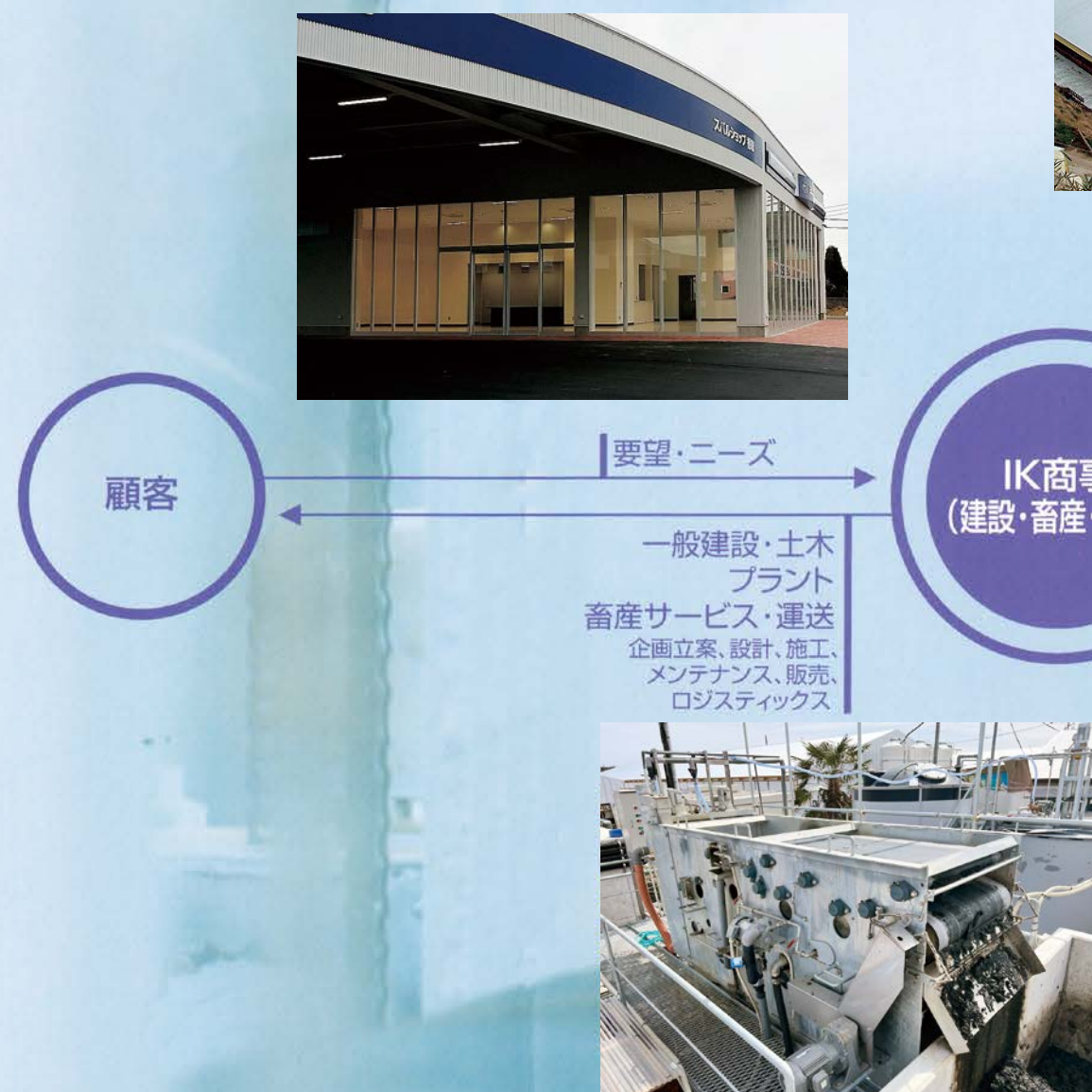
創立期

1981～1994

1981年1月、養豚業「小堀屋畜産」として開業。当初は母豚150頭からのスタートだった。以降徐々に母豚頭数を増やし、1988年までには母豚1000頭の規模にまで拡大。一般的に1,000頭一貫と言われ、総頭数にして約6,000頭。その間畜舎の建設、畜産設備機器のメンテナンス、飼料運搬など畜産に関わる業務のすべてを自家に行う。1988年9月、畜産機械及び飼料販売業務を分離し「アイケイ商事株式会社」を設立。資本金1,000万円。また巨大化した畜産業務への人材支援のため人材確保が急務となり、そのための社会保障が整備されたことも大きな意義を持つ。

設計・施工・サービスまで網羅する 建設エンジニアリング・カンパニー。

ある物事を達成させるためには、プロセスとステップが必要だ。様々な角度から事象を分析し、総合的に判断する。建設土木という分野において、総合力とは企業力そのものである。広い視野と多彩な経験があるからこそ、それが可能となるのだ。



SOLUTION

畜産経営の総合サービスを包括的に取り扱ってきたアイケイ商事は、新しい分野への展開をすでに始めています。企業としての力を備えた今、地域社会に対しての貢献を基本理念として、総合建築・土木分野への事業展開が進められています。地域住民のより豊かな生活を創造するために進められた新分野への挑戦は、同時に企業としての一層の充実も伴い、未来を切り拓く大きな力となっています。



【建設土木事業】

畜産総合サービスの一環として、畜舎の建築や糞尿堆肥化装置の設置を行ってきた経験とノウハウを活かし、一般建築や土木事業にも着手しています。業務全体の管理を行う営業部に加え、建物の骨組みの製作など鉄骨加工を行う鉄工部と、畜舎の屋根材の加工などを行う板金部があります。鉄工部と板金部は自社工場を有しており、受注から生産までの社内における一貫作業を可能にしています。今後さらに一般建築や土木事業への比重を高めていくことで、総合建築サービス事業として、そしてアイケイ商事の柱のひとつとして期待が高まります。

【商事事業】

建設土木、運送、畜産設備研究開発の各事業を支えるバックボーンともいえるのが商事事業

であり、すべての事業に関して管理運営を行っております。飼料の発注や仕入れを始め、建設土木事業においては、例えば換気扇などの設備機器の発注にまで及び、その事業内容は多岐にわたります。また、現在は関連会社であり生産事業本部として位置づけられている“アイケイ商事の出発点”とも言える小堀屋畜産によって培われた畜産プランや経営ノウハウをベースに、顧客のニーズに合った畜産サービスを提供しています。つまり各事業というハードウェアに付加価値を持たせることができる、ソフトウェアの開発と提供を行っているのです。そのため総合的な判断力や適切なアドバイスが可能なので、顧客窓口としての役割も大きく、各事業部だけでなく関連会社と顧客とを結ぶインターフェイスにもなっています。

【運送事業】

バルク車による飼料運搬が主な業務ですが、同時に畜産総合サービスの一環として糞尿などの畜産産業廃棄物の回収・運搬の免許も有し、飼料・廃棄物運送事業へと変化しつつあります。また一般貨物に関しては、関連会社さわか輸送で取り扱っており、企業と個人の別なくサービスを展開できる体制が整っています。

【畜産設備研究開発事業】

建設・土木事業と合わせて畜産総合サービスの両翼を構成し、家畜糞尿堆肥化装置から始まり曝気処理システム、有機物を含む污水处理システム、さらに畜産処理水の脱色・脱臭システム等、当社の特許製品は10件以上を数え、その内数件は、アメリカ・ヨーロッパでの海外特許出願を行っている。

多分野にまたがる事業は、そのそれぞれが独立した業務でありながら、各事業部門を補う形で



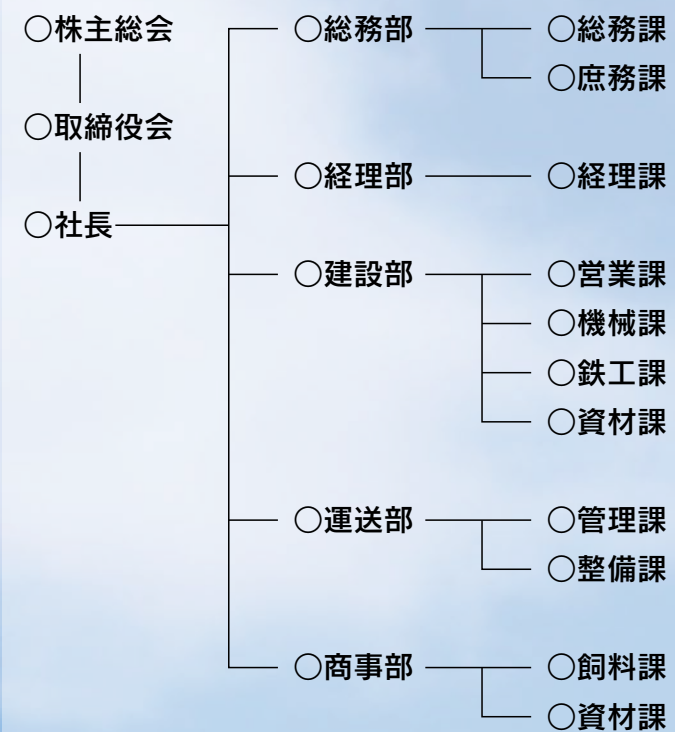
有機的に結合し、アイケイ商事が総合エンジニアリング・カンパニーとして力を発揮する土台にもなっています。またそうした土台があるからこそ、顧客ニーズに過不足無く応えることができ、顧客満足を創り出すことができるのです。



許可一覧

- ・ 建築工事業
- ・ とび
- ・ 舗装工事業
- ・ 大工工事業
- ・ 内装仕上工事業
- ・ タイル・レンガ・ブロック工事業
- ・ 土木工事業
- ・ 土工工事業
- ・ 水道施設工事業
- ・ 屋根工事業
- ・ 解体工事業

組織図



関連会社

一般住宅事業

アイケイハウジング

一般貨物運送事業

有限会社 さわやか輸送

畜産機械事業

株式会社 令和コーポレーション

畜産事業

有限会社 小堀屋畜産

製作協力会社

有限会社 CMメンテナンスサービス

産業廃棄物収集運搬業者票

- ・ 廃プラスチック類
- ・ 金属くず
- ・ コンクリートくず及び陶磁器くず
- ・ がれき類
- ・ 木くず
- ・ ガラスくず

沿革

- 1981.01 個人にて独立、小堀屋畜産（養豚業）を開業
- 1989.09 アイケイ商事株式会社設立、畜産機材及び飼料販売を行う
- 1994.02 一般貨物自動車運送事業認可、運送業務開始
- 1994.03 資本金2,000万円に増資
- 1994.04 一般建設業認可、建設業務開始
- 1994.06 産業廃棄物収集運搬業許可
- 1995.01 小見川町鉄工場開設
- 1995.09 第一種利用運送事業認可
- 1997.03 小見川町板金工場増設
- 2001.01 新社屋開設
- 2002.04 資本金3,000万円に増資
- 2009.04 小見川町機械工場増設
- 2014.07 一般住宅部門、アイケイハウジングを設立
- 2015.04 特定建設業認可、特定建設業務開始
- 2016.11 小林勇が会長へ就任、坂本真吾が社長へ就任

01

Wコンベアー



固液分離と加圧脱水機と2枚の濾布が合体したWコンベアー。2枚の濾布で汚泥を挟み込む加圧脱水によって、含水率80%前後が可能。

02

スーパースクリーンプレス



小型なのにハイパワーの固液分離装置！省スペース、低コストを実現。たった3日間で試運転のスピード設置可能。

03

スクリーンコンベアーS



高性能固液分離装置。最大処理能力10 t 汚泥除去の決定版!!

04

アフタープレス



スクリーンコンベアーS処理後の2次脱水機。スクリーンコンベアーS・アフタープレスのセット処理によってトータスコスト削減。

05

たまたばこ（クリアウォーター）



排水をバイオエコシステム・クリアウォーターで処理。余剰汚泥を無くすバイオエコシステム。

06

ファームクリーン



畜産ユーザーのニーズにこたえる！低コストで、故障の少ないシンプルな攪拌機処理装置。

07

ファームクリーンWオーガー



3mの発酵槽に対応する深型タイプの攪拌機。高容積・省スペース、静かで効率的な畜ふん発酵処理が可能。



アイケイ商事株式会社

〒289-0341 千葉県香取市虫幡942番地
TEL 0478-82-7121 (代) FAX 0478-82-7122
<https://www.iksyoji.co.jp>

